

四賀地区 図書だより

令和8年4月1日号

発行 四賀公民館図書視聴覚委員会
(事務局 TEL 64-3112)

新着本の紹介

例年になく寒かった午年も、もう四分の一がバカバカと駆け抜けました。図書室では年間300冊程の本を購入していますし、約1万9千冊の本を揃えています。携帯やPCで情報を得ることが多い昨今ですが、そこに読書の時間を組み入れてみませんか。きっといい時間を過ごせると思います。もしかすると人生が変わるかも。ヒヒーン！



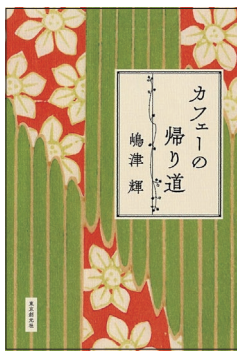
『時の家』

鳥山まこと 著



『叫び』

鳥山丑雄 著



『カフェーの帰り道』

嶋津輝 著



『神都の証人』

大門剛明 著



『女王様の電話番』

渡辺優 著



『白鷺立つ』

住田祐 著



『失われた貌』

櫻田智也 著



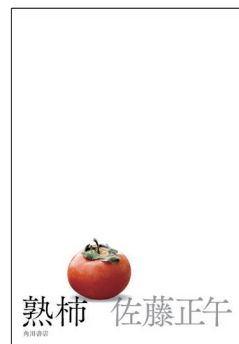
『殺し屋の営業術』

野宮有 著



『さよならジャバウォック』

伊坂幸太郎 著



『熟柿』

佐藤正午 著



『探偵小石は恋しない』

森バジル 著

 <p>『しっぽのカルテ』 村山由佳 著</p>	 <p>『成瀬は都を駆け抜ける』 宮島未奈 著</p>	 <p>『嵐の中で踊れ』 一木けい 著</p>
 <p>『YABUNONAKA 「ヤブノナカ」』 金原ひとみ 著</p>	 <p>『晴れの日の木馬たち』 原田マハ 著</p>	 <p>『私の戦後80年、 そしてこれからのために』 岩波書店編集部 編</p>
 <p>『太閤記解剖図鑑』 柴裕之 監修</p>	 <p>『我が名はミエヌ』 セントラルド熊 著</p>	 <p>『半うつ 憂鬱以上、うつ未満』 平光源 著</p>
 <p>『どんぐりないよ』 間部香代 作</p>	 <p>『ナナはセラピードッグ』 ジュリア・ドナルドソン ぶん</p>	 <p>『ななくさのえほん はるあき』 谷本雄治 文</p>

四賀公民館図書室 年間貸出ベスト10 (2025年1月～12月)

- | | |
|------------------------|----------------------|
| 1 『架空犯』 東野圭吾 著 | 7 『月収』 原田ひ香 著 |
| 2 『クスノキの女神』 東野圭吾 著 | 『日比野豆腐店』 小野寺文宜 著 |
| 3 『成瀬は天下を取りに行く』 宮島未奈 著 | 9 『任侠梵鐘』 今野敏 著 |
| 『昇華』 今野敏 著 | 『星の教室』 高田郁 著 |
| 『ひまわり』 新川帆立 著 | 『夜明けを待つ』 佐々涼子 著 |
| 『翳りゆく午後』 伊岡瞬 著 | 『小鳥とリムジン』 小川糸 著 |
| | 『謎の香りはパン屋から』 土屋うさぎ 著 |
| | 『古本食堂』 原田ひ香 著 |



編集後記

ニュースを観るのが辛くなってきました。おかしいことが普通に起きている。せめて「おかしいことが おかしいこと」として報じられている今を守らないと。